

産業部関係

■農林課

水稲は、7月からの局地的大雨や異常高温などにより穂数が少なく、9月中旬以降の日照不足による影響等で、作況指数は秋田県が「93」、本市を含む県北は「94」の不良です。

青果物等は、不順な天候により、各作物の生産量は前年比の6割前後の出荷で、全国的な品薄状況から価格は高値で推移して販売額の縮小幅は比較的緩和されています。

本年よりモデル対策事業になった戸別所得補償対策事業は、9億3千万円あまりが交付されています。

畜産は、市営高津森牧場が農家数11戸、実放牧頭数48頭、鷹巣牧場が農家数16戸、実放牧頭数77頭が放牧され、両牧場とも事故もなく終牧しました。

8月30日の豪雨災害による農地・農業施設災害は6か所発生し、国庫補助事業による査定審査が行われ、復旧事業の発注を進めています。

18年ぶりに開催された第133回秋田県種苗交換会は、県内外から71万1千人の参観者があり、関係機関等の協力により大きな事故等もなく



▲期間中71万1千の来場者で賑わった第133回秋田県種苗交換会

成功裡に終了しました。

■商工観光課

企業誘致関係は、阿仁萱草の秋田工業株式会社第2工場が完成し、新規雇用5人で12月1日から操業し、今後は新規に5人採用予定です。

市の特産品推奨認定審査会が10月14日に開催され、食品4品目と工芸品11品目が新たに認定を受けました。

緊急雇用事業関係は、10月から2事業5人を追加して失業者対策に取り組んでいます。

観光振興関係は、北秋田市たかのす太鼓まつりが9月12日に大太鼓の館野外ステージで開かれ、市内から8団体と男鹿市のなまはげ郷神楽な

ど3団体が迫力ある演奏と華麗なパフォーマンスを披露しました。

10月2日に、「うまい！を明日へ！クマガラの森再生プロジェクト」が森吉山麓高原で行われ、参加者が森吉山の自然再生を図る植樹や奥森吉の雄大な自然景観を体感していました。

10月16日～17日に、三鷹市姉妹・友好市町村わくわく交流フェスタが東京三鷹市で開催され、物産販売や観光PRで市の観光振興を推進しました。

10月17日に、森吉山ダム四季美湖まつりがダム周辺で行われ、地域住民と行政が協力し地域を盛り上げ活性化につなげていこうと、ウオーキングやカヌー・ボートフェスタのイベントを実施し、大いに賑わいました。

指定管理施設の現場説明会が大平湖グリーンハウスのほか9施設を対象に行われ、11月16日～17日には指定管理者指定申請者のプレゼンテーションが実施され、指定管理者選定委員会が候補者を決定しています。

建設部関係

■都市計画課

住宅リフォーム緊急支援事業は、11月15日現在、補助金交付決定数187件、交付決定額2746万5千円です。市営住宅畑町団地建築工事は、11月末に完成し、老朽住宅(大町団地)の現入居者に、諸手続き等を終えし

だい転居していた、たく予定です。

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業は、計画7路線のうち道路維持工事5件、流雪溝設置工事1件を発注し、そのうち3件が完成しています。

地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業(繰越事業)については、計画20路線のうち道路維持工事15件を発注し、そのうち10件が完成しています。

災害復旧工事は、河川災害4件及び道路災害8件の災害査定が終了し、復旧工事に向けて準備を進めています。

■上下水道課

上水道事業は、鷹巣字下家下地区配水管布設工事が完成しました。

簡易水道事業は、七座地区簡易水道さく井・導水管布設工事が完成し、小猿部地区簡易水道記録計更新工事、阿仁合簡易水道仕切弁取替工事の2件を発注しました。

公共下水道事業は、鷹巣処理区の綴子字太田屋敷後地内と脇神字平崎上岱地内の面整備工事、脇神字赤川岱地内の幹線工事、脇神字平崎上岱地内の舗装復旧工事の4件、阿仁合処理区では、阿仁荒瀬地内の面整備工事、阿仁小淵地内の舗装復旧工事の2件、合計6件を発注しました。

浄化槽市町村整備推進事業(阿仁地区市町村設置型)は、7人槽2基を発注し合計6基となりました。

消防本部関係

■常備消防

8月から10月末までの火災の発生は4件で、建物火災が3件、その他1件です。救急出場は422件で、急病が301件、一般負傷が51件、交通事故29件その他41件です。

秋の火災予防運動期間中において、火災予防、焼死者減少のPRと住宅用火災警報器の設置PRの協力を得ながら防災意識の普及に努めました。

住宅用火災警報器の設置状況については、8月から10月にかけて5744世帯を戸別訪問調査した結果、一部設置世帯を含めて3433世帯で設置されており、設置率59.7%です。

■非常備消防

秋の火災予防運動初日の11月7日、市内4地区において火災を想定した遠距離中継、放水訓練を実施し、迅速、確実な動作を再確認しました。

教育委員会関係

■総務課

平成21年度繰越明許費の地域活性化・きめ細かな交付金事業を利用した鷹巣中央小学校体育館、鷹巣中学校第二体育館屋根塗装工事、鷹巣中学校渡り廊下鉄骨部分塗装工事、学童研修センター・山村留学センター屋根塗装工事と平成22年度安全・安心な学

校づくり交付金事業の森吉中学校校地デジ設備工事は10月中に完成しました。

あきたリフレッシュ学園は、PR活動により問い合わせや入園希望者が多くなり、県は、入園者の増えた場合の対応として、指導員の派遣を講ずるとし、連携した対応に努めています。

■学校教育課

9月に市発明工夫展が開催され、ユニークなアイデアが盛り込まれた夏休みの傑作66作品の応募がありました。秋田県学校関係緑化コンクールでは、学校林等活動の部で鷹巣南小学校が緑化推進委員会会長賞、合川東小学校が県森林組合連合会会長賞を受賞しました。

10月に各小・中学校で学習発表会や文化祭が開催され、各校の特色を生かしながら、児童生徒が日頃の学習の成果を地域の方々に披露しました。

10月30日に青森県東北町で東北中学校駅伝競争大会が行われ、鷹巣中学校男子が見事に初優勝、女子も4位入賞を果たすなど大活躍しました。

合川高等学校では、11月5日から3日間、本年度で最後となる「合川高等学校祭」が行われ、地域住民に感謝する学校祭として、数多くの市民の参観を得ることができました。

■生涯学習課

中央公民館は、国のきめ細やかな交付金事業を活用し老朽化による窓

サッシの改修工事を行いました。

10月16日から3日間、北秋田市文化祭が開催され、阿仁ふるさと文化センターと阿仁山村開発センターには、91団体より約1260点の作品が展示され、参観者は丹精込めた作品を熱心に見入っていました。演示の部は文化会館で開かれ37団体、約360人の出演者が日頃の練習の成果を披露しました。



▲北秋田市文化祭が開催され、たくさんの作品が展示されました

國學院大学の研究開発推進機構伝統文化リサーチセンターの研究員や学生が、七日市の石倉岱遺跡の発掘調査を11月上旬に実施しました。今後、調査結果がまとまり次第報告会が実施される予定です。

11月13日に、第5回浜辺の歌音楽祭が文化会館で開催され、園児から一般のコーラスグループなど21団体が参加し、成田為三作曲の合唱曲などを発表しました。

世界遺産登録を目指して、当市の板状土偶を始め県内の有名な土偶を集めた「秋田の土偶展」が10月20日～11月10日まで市文化会館で開催され、市内外より多くの方が見学に訪れました。

■スポーツ振興課

8月28日から第5回北秋田市スポーツレクリエーション大会が開催され、10月17日までの期間に14種目約1650人が参加し、各競技において熱戦を繰り広げました。

9月27日に、北緯40度秋田内陸リゾートカップ第20回100キロチャレンジマラソン大会が2000人を超えるボランティアに支えられて開催され、全国から1722人のランナーが参加して限界に挑みました。



▲第20回の100キロチャレンジマラソン大会に1722人がエントリー

11月15日には、鷹巣陸上競技場の公認検定に伴うトラックの一部改修工事が終了しています。